あれあうナカマー・

学校は地域と共に歩んでいます。宮城県内の小中学校の様子、自慢できることを、児童・生徒が紹介します。

わがまち

荻浜中

カキの養殖や出荷を体験



これがイチオシ

最後は合同で獅子風流

荻浜中学校では、毎年11月に伝統芸能「獅子風流地区巡り」を行います。 獅子風流には「カキの豊漁」「地域 の方の労をねぎらう」「健康・安全」 「日頃の感謝」「獅子風流を絶やさな い」の五つの願いが込められています。

今年で荻浜中は閉校になります。 私 たちが卒業した 東 浜小学校も児童 数が少なくなり閉校になるので、合同 で獅子風流を行う予定です。五つの願 いを大切にし、地域の皆さんを元気づ けるため、11月11日の最後の獅子風流 の披露に向けて活動していきます。

石巻市立荻浜中学校 石巻市荻浜田ノ浜山3

万城目 堅也

生 徒 3人



平塚海惺(3年)、佐藤双波(2年) 指導教員 沼倉和花

先輩を手本に楽しく活動

九条小 (気仙沼市) 玉浦中(岩沼市)



渡辺七瀬、伊藤理、佐々木謙伍、小野流衣、早坂葵、 佐々木優信、小川瑞希、工藤夕日(5年)指導教員 高橋浩、戸村ゆう



これがイチオシ

昔の道具でエゴマ脱穀

色麻小学校では4年生になると、総 合的な学習の時間に「エゴマ」の学習 をします。6月に植え付け、10月に 収穫しました。また、11月には脱穀作 業も経験しました。脱穀作業では、昔 の道具を公民館の方々が準備してく ださり、苦労しながらエゴマを脱穀しました。途中、こぼれたエゴマを生 で食べている友達もいました。シソの ような香りがしました。収穫したエゴ マはきれいに洗った後、おうちに持ち 帰りました。今度は、エゴマを使った 料理に 挑 戦してみたくなりました。

宮城県色麻町四竃狐塚37の1

立 2014年

0229 (65) 2409

童 306人